

マイナンバー「班会討議資料」
(京商連作成)が好評です。
全班で学習しよう!

京商連News

発行
京都府商工団体連合会
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17
京都府中小企業会館5階
電話 075 (314) 7101
FAX 075 (321) 4416
http://www.kyoshoren.gr.jp/
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp



父は召集、舟は徴用

私の父は、1909
(明治42)年に伏見区で
六男として生まれまし
た。戦争の前は、和舟を
買って淀や伏見から神戸
の方まで、醤油や酒を運
んでいました。エンジンの
ない舟なので、帰りは
エンジン付きの船で引っ
張ってもらい、淀川を上
るの事で、終戦前に長岡
の親戚宅に疎開しまし
た。父も幸い、内地の兵
役だったので死なずに帰
ってきて、そこで私と妹

この無駄な戦いで、世界で2000万人、日本でも300万人が命を落としました。父もこの戦争で廃業を余儀なくされました。



戦後の苦勞が商売人としての原点

戦後は、徴用された舟も戻らず父は勤めに出ました。子たぐさんで父だけの稼ぎでは苦しく、兄たちは中学生になると新聞配達などで家計を助けて、眠くて眠くてつらかったです。

学んで制度の中止、延期を

今回の戦争法案が通れば、高校や大学の若い人たちが徴兵されるかも知れません。われわれ建設事業者や看護師は、年齢

京商連は、「5分で作るマイナンバー制度」討議資料を作成し、班や支部での活用を呼びかけています。8月1〜2日

討議資料を使って学習

幹部学校、24〜25日の事務局員交流会でも連続して学習会を開催し、役員・事務局を中心に学びました。



幹部学校にて

京都府内の民商では、さっそくマイナンバー制度の学習会が計画されています。北民商、山科民商では経理センターの事務局を講師に、学習会を

廃業を余儀なくされた父「平和でこそ商売繁盛」

乙向民商会長 小倉 勝美

9月から「秋の運動」がスタートしました。戦争法案ストップの運動は大きな山場を迎えます。各民商・組織では、京商連作成の討議資料を使った「マイナンバー学習会」をすすめています。仲間を増やし、私たちの声を集め、広げて戦争法案、マイナンバー、消費税10%とともに安倍政権を葬り去りましょう。この秋、全会員参加で「ストップ！戦争する国づくり」を!

が生まれました。戦後は、徴用された舟も戻らず父は勤めに出ました。子たぐさんで父だけの稼ぎでは苦しく、兄たちは中学生になると新聞配達などで家計を助けて、眠くて眠くてつらかったです。

9月13日はみんなで参加しよう

とめよう!戦争法 戦争反対 平和がだいすき 声をあげよう大集会

場所: 円山野外音楽堂
時間: 午後1時30分開会
2時30分パレード出発

京丹後集会

場所: 峰山コミュニティホール
時間: 午後2時開会

共済会の魅力を伝え、民商も共済会も大きくしたい

京商連共済会副理事長 越智 満子 (上京民商)



魅力訴え、会員2人、共済会7人増やす
40年余り共済会の支部役員だったTさんが、「廃業のため退会」との報告を聞きました。
「退会をそのままにする」と、今後接触もなくなるし、これからは助け合っていくときだ」と思いました。「寂しいやんか!これから給付ももらわんと!グランドゴルフも行くよ!」と訴えて再度入会、共済会も息子夫婦を含めて4人が再加入しました。

相談事があるいろいろありそうな喫茶店では、「税金問題だけでなく、あらゆる相談に親身になって解決していけるようにするのが民商なんよ!」と訴え。もちろん共済会の魅力を語り、その場で入会、共済会加入となりました。手続きの折、「一人1000円増やすことはい

新コーナー

読者の声の新設&大募集!!

毎回、身近な話題を取り上げて、役員さんを中心に執筆していただきました。コラム「京ことば」。民商・組織、婦人・青年などの役員を三巡し、8月号で終了となりました。10月号からは、民商会員、読者のみなさんの声を取り上げるコーナーとしてリニューアルいたします。「全国商工新聞」や「京商連ニュース」の感想や商売、暮らしの中で思うこと、身近な話題などをお寄せください(個人や組織への誹謗・中傷などでない限り、自由に投稿ください)。字数は150字程度。上記のFAX番号、メールアドレスへ。ツイッターなみに気軽につぶやいてください。

地域で生きる

地域密着でネット販売に 負けない営業を

丹後民商 浜岡 達矢さん(46)
知美さん(35)

京丹後市網野町の浅茂川地域は、毎年7月30日に水無月祭(川裾祭)という奈良時代から続く奥丹後最大の祭が開催されるなど、織物業を中心に栄えてきた歴史ある町です。

浜岡達矢さんは、5年前に卒団するまで地域の消防団員として19年活動を続けてきました。最後の2年間は分団長の重責を担うなど、公私で地域を支えながら商売を引き継いで21年、地域に密着した車屋さんです。

自営業者の奥さんって大変!!

浜岡カーステーション(自動車販売・整備)は、夫婦と従業員



心をこめて整備(達矢さん)



経理に、営業にと奮闘(知美さん)

相談者が押し寄せた頃には一緒に相談にも乗り、相談者を励ましてきました。

現在、丹後民商婦人部役員として頑張る知美さんが嫁いできたのは5年前。現在は経理全般と保険営業担当として奮闘しています。

2人の4人で営んでいます。消防団活動が多忙を極める以前の浜岡さんは、丹後民商網野支部の役員としてサラ金道場「おおぼこ」に

調整、そして帳簿の記帳から確定申告まで、「自営業者の奥さんって、なんでこんなに大変なの?」と悲鳴を上げながらも、様々な説明会や学習会に積極的に参加し、全く畑違いの知識を身につけてきました。



浜岡カーステーション

〒629-3104 京丹後市網野町浅茂川1864-1
☎ 0772-72-3426
Fax 0772-72-3723

地域循環型の経済で こそ将来の展望が

とって展望が見えない」と語ります。

仕事の合間に経済書を読むことが日課になっている達矢さん。しかし、「円安も株高もコントロールできなくなりつつある今の状態は、地方にとって心配の種でありこそすれ、直接的な恩恵はほとんど感じません。従業員5人以下の小法人や個人事業主の皆さんが元気で雇用を生んで経済を回してもらってこそ、自営業者にもお金が回ってくる。会社の営業車をまとめて任せ頂いたり、給料が安定することで従業員の皆さんが車にお金をかける余裕も出てくる、自営業者に経済効果が回ってくるのは一番最後でしょう。そういう細かいお金が活発に動かないと、特に地方で生きていく自営業者に

平和でこそ商売繁栄の道があるを実感

最後に、8月9日に「イヤだ戦争!丹後共同センター」の戦争展に夫婦で参加した日の浜岡さんのフェイスブックからの引用です。

「見学していたときに何気なく目に留まった、網野町掛津の矢谷重雄さんの出征折願の



農民連のギャラリーにて

日章旗の寄せ書きに祖父の名が……まさかこんなところで祖父の過去に触れるとは思っても見ませんでした。矢谷さんは、日本軍の生存率4%といわれ、2万人以上の方が戦死した最大の激戦地・硫黄島で亡くなられたそうです(矢谷さんの娘さんの吉岡千代子さんは丹後町在住の元民商会員で婦人部役員、弟の矢谷将行さんは今も網野町の民商会員)。寄せ書きには今も地域で頑張る織物会社の名前も複数あり、町ぐるみ、村ぐるみで戦争に送り出した情景が目につかぶようでした。自分の子や孫が戦争に行くような世の中にしてはならないし、そうならないことを心から願います。

「平和でこそ商売繁盛」は本当にその通り」と、しみじみ語りました。



「中央市場」問題

「再開発計画」の横暴許さず、営業を守り抜く

四条通りの一部「一車線化」を強行した京都市は、さらに京都駅周辺の「再開発計画」を進めています。今年に入って近隣地区の「地上げ」が激化し、住む家を奪われる人が続出しています。

京都駅周辺の「再開発」について、下京民商の伊藤泰浩会長に寄稿いただきました。

京都市政告発

京都市が「再開発エリア」と指定した「京都駅西部エリア」は、京都駅を中心に梅小路公園から中央市場、さらにJR丹波口駅にわたる広大な敷地です。この間、下京民商に中央市場の場外で営業される方々から「民間企業に土地を売却し営業を守り抜く!」ことを誓い合い、奮闘しています。

簿記って楽しいなあ

「事務局員簿記学校」スタート

事務局員もスキルアップ!!

若手の事務局員を対象



にした簿記学校が8月からスタートしました。講師は笹岡敦夫元経理センター専務理事。月2回の開催で、商業高校で使う全商3級の教科書を使って基礎からじっくり学びます。第一回目は、貸借対照表、損益計算書、借方、貸方な

行事あない

- 9月9日(水) 文化厚生部会
- 9月13日(日) 京婦協第48回定期総会
- 9月17日(木) 第4回事務局長会議
- 9月28日(月) 京商連常任理事会

